

杉並区立荻窪小学校 学校運営協議会だより

R 3. 10. 22

令和3年度 第6回 学校運営協議会報告

今年度第6回目の学校運営協議会が、10月20日（水）に行われましたので、お知らせいたします。

日時 10月20日(水) 10:00～11:30

場所 荻窪小学校 荻小ホール

会議内容

- ① 佐野会長 あいさつ（最近のニュースから）
- ② 西脇校長 あいさつ（学校の様子、今後の予定など）
- ③ 協議 ・校教育活動における感染症対策について
(緊急事態宣言解除後)
 - ・学習発表会所感
 - ・次年度の人事要望について
 - ・今年度のCSとしての活動について



学習発表会について

先日の学習発表会の様子をVTRで紹介しました。また、当日鑑賞してくださったCS委員の方もいましたので、見た感想を出し合いました。

- ・久しぶりに学年全体の発表を見ることができた。子供たちが一回り大きくなっていることを実感した。
- ・6年生の堂々と演技をしている姿、きれいな歌声に感動した。環境を考える内容であり、大きくなってからも心に残ると思う。下級生にもぜひ見てもらいたかった。
- ・1・2年生の可愛らしい大きな声から学年のまとまりを感じる3・4年生へ、内容も子供たち自身で考えている5・6年生と、学年の発達段階がよく分かった。
- ・子供たちのまとまりはもちろん、先生方のまとまりも感じた。
- ・学年間の入れ替えが大変かと思ったがスムーズだった。保護者の皆さんとの理解と協力もありがい。
- ・マスクを付けながらの発表だったが、はっきり、ゆっくり話し、伝えようという気持ちが分かった。（本当ならば、マスクがない方が良いけれど…）
- ・日頃の子供たちとは違った様子が見られるこのような発表の場は子供たちの成長にとって大切だと思う。

それぞれの学年がテーマをもち、それを見ている人に伝ようという気持ちがあふれる発表であったため、やはり他学年の演技を子供同士見る機会があったり、保護者の皆さんにも自分のお子さんの学年以外の発表を見てもらったりできたらよかったですということを皆さん感じたようです。また、元校長の鈴木委員からは、「荻窪小は、もともと劇の発表を大事にしてきたが、児童数が多くなり、一人一人を活躍させることは難しくなってきた。今年のような学習発表会の形も良いと思う」という意見をいただきました。

今できることを考え、自分たちの学習の成果を発表しようという思いが伝わる学習発表会だったと思います。応援していただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



次回の予定

11月24日（水）10:00～11:30

文責：副校長 加藤